

備蓄緊急電源ボックス

PF-BR01

FTC

Fire Technos Corporation



バッテリーの減衰なし
充電不要



低温環境対応
メンテナンス不要



オプション装備可能



パッケージ構成

備蓄応急ライト	X3
備蓄応急ライトバッテリー	X6
備蓄応急電源モジュール	X6
昇圧アダプター	X1
ドローン用ロック式バッグ& 内蔵非常灯(オプション)	X1



パッケージ仕様

製品目	空投備蓄緊急電源ボックス
型式	PFTC-KT001
パッケージ寸法	39*35*26.5cm
パッケージ重量	約5KG
パッケージ材質	ポリプロピレン発泡プラスチック

電源総容量	60000mAh \approx 0.3°(A)
	120000mAh \approx 0.6°(A)
電源輸出	初期輸出 $>$ 5V(1A)
変圧後対応電圧	9V, 12V, 24V
コネクター	Micro USB、Type C、 Iphone、DC

備蓄緊急電源ボックス

使用方法 備蓄応急ライトとバッテリー

使用上の注意

1.初回使用時は、水8mlを注入してください。非常用ライトの光が弱くなった場合、電池底面から少量の含水液体(4ml、ペットボトルキャップ約半分)を追加注入すると、持続的に使用可能です。本製品の総有効使用時間は72時間以上です。

2.本製品の必要水量は極めて少なく、水を入れすぎると電池の放電性能に影響する可能性があります。絶対に過剰注入しないでください。

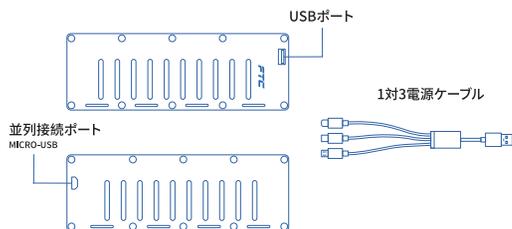
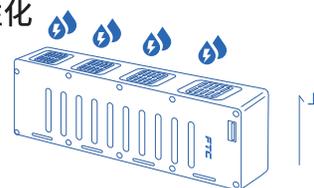


使用方法 備蓄応急電源モジュール

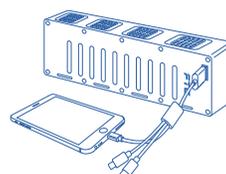
1. 製品を取り出し、注水口を上向きに設置する。
2. 4つの注水口それぞれにスプーン2杯(計約80mL)の水を注入する。
これにより発電活性化になる。(付属の1対3電源ケーブルをUSBポートに接続し、電子機器の充電が可能)。
3. その後は6~7時間毎に、各注水口にスプーン1杯(計約40mL)の水を追加投入し、安定発電が維持できる。
4. 総供給電力量:10000mAh以上(5V動作時)。
5. 複数製品のモジュール接続可能 付属ケーブルで接続し出力電流を増強する。推奨接続台数:3台以下(並列接続時)。

加水活性化

注水口



単体製品の充電



複数モジュール接続による高出力化
最大3台連携でパワーアップ! 付属ケーブルで簡単接続

